

試験自動車の諸元表

試験依頼者名		輸入者名	
諸元表作成者名		連絡先Tel	
整備責任者		連絡先Tel	

※以下の項目は試験実施の際に使用する数値であり、試験実施後は、変更・訂正は出来ない場合がありますので、十分確認のうえ記入してください。

1. 試験自動車諸元表		試験自動車製作者の名称				
車名	型式	自動車の種別	用途	車体の形状		
通称名(仕様・車種・グレード)				全長 (m)		
車台番号(シリアル番号)				全幅 (m)		
自動車通関証明書証明番号				全高 (m)		
原動機	型式			車両重量 ^{注2} (kg)		
	総排気量 (L)			乗車定員 (人)		
	気筒配列・気筒数			最大積載量 (kg)		
	作動方式*	2サイクル	4サイクル	ローター	車両総重量 (kg)	
	過給器の有無*(個数)	有 ()	個	無	最高速度 (km/h)	
	最高出力 ^{注1} (kw/min ⁻¹)	/		変速機 ギヤ比	1速	
	最大トルク (N・m/min ⁻¹)	/			2速	
	無負荷回転数	NDP	±		min ⁻¹	3速
	使用燃料				4速	
	駆動輪*	前輪・後輪・全輪			5速	
タイヤサイズ	前輪				6速	
	後輪				7速	
タイヤ空気圧 (kPa)	前輪				8速	
	後輪			副変速機*		
触媒の有無*		有・有(消音器内蔵式)・無		減速比		
変速機	種類*	手動・半自動・自動・その他 ()				
	形式*	MT・AT・CVT・その他 ()				
	段数*	段・無段				
備考						

- 注1. 最高出力の表示が「kW」以外の場合は、単位（「PS」又は「HP」）も記入して下さい。
- 注2. 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。
- *の欄は該当しない区分を消去して、該当する区分のみを記入して下さい。過給器の有無が「有」の場合は過給器の個数を、変速機の段数が「無段」以外の場合は段数を数値で記入して下さい。
- 該当しない項目には「/」を記入して下さい。

2. 騒音防止対策装置

種類	消音器 () 個	() 個	() 個
製作者			
内蔵式触媒の有無	有・無	有・無	有・無

- 注1. 騒音防止対策が試験自動車の自動車メーカーで実施されている場合は、製作者欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
- 注2. 上記1以外の場合は、製作者の名称を記入して下さい。装着がない場合は「×」を記入して下さい。

3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄(車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明は別紙に記入)

注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し () で囲んで下さい。 ※ 以下の太枠内はJQR使用欄 当該打刻されている番号(記号、符号を含む)のすべてを記入して下さい。

受付番号		